

普通科生物15班

肌荒れにさようなら👋

班員 横山愛加 大石花穂
渡邊美咲 中川はづき

指導者 野崎久美子先生
岩室貴詞先生

研究の動機

高校生が悩みがちな肌荒れ問題を解決するため、化粧水や日焼け止めの成分の結果の違いを調べる。

研究の目的

化粧水と日焼け止めの一番良い成分の組み合わせを調べ、肌荒れに悩む人の力になる。

先行研究

肌荒れの原因は保湿、紫外線が大きな原因となっている。

文献 東京工科大学

研究方法

スポンジや布に化粧水を含ませ、乾燥の早さを観察する。
バナナに日焼け止めを塗って、一番紫外線を防止する物を調べる。



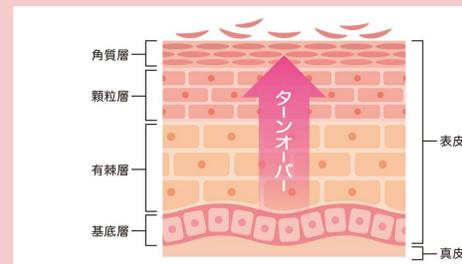
必要な道具

日焼け止め バナナ
化粧水 スポンジ
UVライト



仮説

ターンオーバーのペースを乱す原因は乾燥と紫外線なのでその2つの原因を防ぐ成分を含むものが一番肌荒れを防ぐと考える。🦆



研究計画

4～6月	道具の準備をする。
7月～8月	UVライトと日焼け止めを使った実験。
夏休み	分かっている情報をまとめる。
9月～12月	乾燥するため保湿について調べる。
1月～2月	研究結果をまとめる。



参考文献

<https://www.teu.ac.jp/gakubu/2022.html?id=22> 東京工科大学